

2014年8月11日

関係者各位どの

(一社)日本森林技術協会

ISO/IEC 17065(森林分野)の認定申請に係るお知らせ

(一社)日本森林技術協会は、(一社)緑の循環認証会議(SGEC)のPEFCとの相互承認の動きにも対応し、国際的な認証機関として認定されるようISO/IEC 17065に認定申請をこの8月11日に行いました。

日本の森林認証制度として出発した「緑の循環認証会議」(SGEC)では、その大綱で「森林認証に関するグローバルな活動に積極的に参画し国際社会をふまえ相互承認の仕組みを検討する。」と記述しており、国際化をにらんだFM認証規格及びCoC認証規格の見直しなどに取組んできました。

認証機関についても国際性のある認証機関とすべく、公平・公正な製品認証機関の要件を定めた規格であるISO/IEC 17065の取得を認証機関の要件としておりますが、このISO/IEC 17065は「製品、プロセス及びサービスを評価・認証する認証機関の力量、一貫性及び公平性に関する原則及び要求事項を規定する規格」として、PEFCやFSCなどの国際的な認証制度の認証機関の要件ともなっております。このISO/IEC 17065については、これまでは、海外の認定機関による認定が行われてきましたが、2014年7月からは国際認定フォーラム(IAF)に属する、適合性評価制度全般に関わる日本唯一の認定機関である(公財)「日本適合性認定協会」(JAB)において「森林・林業及び森林生産物の認証に係る認証機関を認定するための分野別指針」が策定され森林分野での認定サービスが開始されております。

日本森林技術協会は、2003年以来、SGECの認証機関として森林認証及びCoC認証の審査認証に取り組んできており、2012年10月には、ガイド65への自己適合宣言を行い、2014年1月には、ISO/IEC 17065への移行に対応して、さらなる基準の見直しを行い、森林認証の公平・公正な認証に努めて参りました。

このたびのJABの認定サービスの開始に応じて、森林認証の価値の向上と国際的な認証サービスの展開を推進するために、当協会が認証機関としての認定を受けるべく、審査の申請を行いましたことをご知らせいたします。

今後とも、わが国の森林の持続可能な発展、地域の経済の発展とともに国際的な森林の価値の向上に取り組んで参りますので、よろしく、お願いいたします。

認定審査の申請内容

- 申請者 一般社団法人 日本森林技術協会
- 認定機関 公益財団法人 日本適合性認定協会
- 申請範囲 森林認証 (FM/CoC 認証)
- 申請日付 2014年8月11日
- 審査規格
 - ISO/IEC 17065 (JIS Q 17065:2012) 適合性評価－製品、プロセス及びサービスの認証を行う機関に対する要求事項
 - 該当する分野別の指針 JAB PD364:2014「認定の基準」についての分野別指針－森林・林業及び森林生産物－
- その他
認証機関としての審査には相当の期間(1年程度)要するとされています。

【問合せ先】 森林認証室 関・宮部 TEL 03-3261-5516